

活動資料

関係者のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 事務局 成川一正

関川村災害ボランティアセンターを支援いたします

8月3日からの線状降水帯による豪雨で新潟県の関川村や胎内市、村上市に甚大な被害が出ております。被害に遭われた皆様に、お見舞い申し上げます。

8月9日 日本防災士会・新潟県支部は、新潟県災害ボランティア調整会議(新潟県社協主催)の要請より、関川村災害ボランティアセンターを当面のあいだ支援することといたしました。

支援人員: ボランティアセンターの支援スタッフとして毎日2~3名を新潟県支部から派遣

支援物資: 土嚢袋 3,000枚(日本防災士機構・日本防災士会) 400枚(新潟県支部)

タオル・雑巾 新潟市内の自治会などから(ワゴン車1台分)

作業内容: ボランティアが持参する資材関係の引き渡しと作業が終了した資材の清掃
搬入支援物資の受入、資材の組立など



関係者のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 事務局 成川一正

関川村災害ボランティアセンターに支援物資が届きました

8月3日からの線状降水帯による豪雨で新潟県の関川村や胎内市、村上市に甚大な被害が出ております。被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

8月9日から日本防災士会・新潟県支部は、新潟県災害ボランティア調整会議(新潟県社協主催)の要請より、関川村災害ボランティアセンターの支援スタッフとして毎日、県支部会員を派遣しています。昨日、日本防災士機構と日本防災士会より、土嚢袋3,000枚が到着いたしました。連日の泥出しでストックがつきかけていたところにありがたい支援でした。



3千枚の支援の報告に喜ぶ社協スタッフ3のポーズ 地元社協スタッフと新潟県支部防災士

現地は、まだこれからといったところ

